

耐環境カバークは表示器に取り付けることにより、防滴性能を向上させるためのカバークです。ご使用前に、取説説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

表示器	SP5000シリーズ/FP5000シリーズ		
耐環境カバーク	10.4型用	12.1型用	15型用
型式	PFZXCDOP101	PFZXCDOP121	PFZXCDOP151

梱包内容

- (1) 耐環境カバーク 1枚
- (2) 取説説明書 1冊 (本書)

品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気づきの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

仕様

一般仕様

	10.4型用	12.1型用	15型用
保護構造	IP67F ¹⁾ (本製品装着時の表示器の保護構造条件は表示器に依存します。詳しくは表示器のハードウェアマニュアルをご参照ください。)		
材質	ゴム部：ニトリルブタジエンゴム(NBR) シート部：ポリエチレンテレフタレート(PET)フィルム		
質量	200 g (0.44 lb) 以下	250 g (0.55 lb) 以下	350 g (0.77 lb) 以下

¹⁾ IP67FはUL認証には該当しません。

耐油・耐薬品性能

薬品	シート部	ゴム部	薬品	シート部	ゴム部
硝酸 10%	○	○	過酸化水素 3%	○	○
硫酸 30%	○	×	フェノール	×	○
塩酸	×	×	アセトン	×	○
塩酸 37%	○	○	エチルアルコール	○	○
リン酸	○	○	メチルアルコール	○	○
炭酸ナトリウム 10%	○	○	グリセリン	○	○
アンモニウム	×	○	トルエン	×	×
水酸化カリウム	×	○	テトラヒドロフラン	×	○
水酸化ナトリウム 10%	×	○	綿実油	○	○
酢酸	○	○	鉱油	○	×
四塩化炭素	×	×	無鉛ガソリン	○	×
トリクロロエチレン	×	×			

○：適正あり ×：適正無し

耐薬品性は、材料メーカーより入手した信頼できる情報をもとに作成しておりますが、使用環境により影響を受けるため、あらゆる条件での保証をするものではありません。ご使用に際し、お客様にて個別に試験を行い適合性を十分ご確認ください。

本書の記載事項はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。
Copyright © 2014.11 Digital Electronics Corporation. All rights reserved.
EAV35580 01



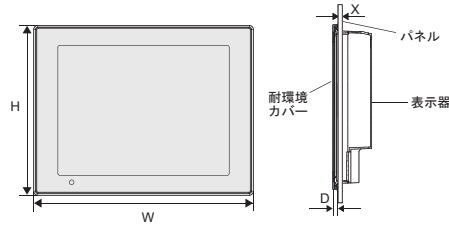
試験実績

耐環境カバークを2,000時間 浸漬して放置後の確認

項目	品名	外観形状	PETシート 接着状態	使用可否
不水溶性切削油	IRM903 (日本サン石油株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
	ダイカトール 152K (大同化学工業株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
	ユシロンオイル CL35 (ユシロン化学工業株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
水溶性切削油	シンタイロ 9930 (BPジャパン株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
	ノリタケール CG-50P (協同油脂株式会社)	異常なし	異常なし	使用可

外形寸法

表示器に耐環境カバークを取り付けた場合の外形寸法図を示します。



		10.4型用	12.1型用	15型用
外形寸法	W	282.2 mm (11.11 in.)	324.7 mm (12.78 in.)	406.7 mm (16.01 in.)
	H	224.2 mm (8.83 in.)	250.7 mm (9.87 in.)	305.7 mm (12.04 in.)
	D	14 mm (0.55 in.)	14 mm (0.55 in.)	14 mm (0.55 in.)
パネル厚範囲	X	1.6...3.2 mm (0.06...0.13 in.) (パネル厚範囲は耐環境カバークなしの場合より小さくなります。)		

取り付け



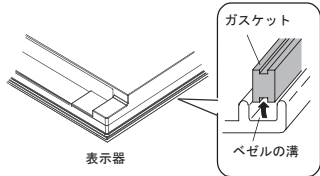
警告

感電の危険性

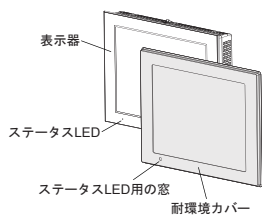
・表示器に電源が供給されていないことを確認してください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または物的損害を負う可能性があります。

- 表示器の表示面を下にして、水平なところに置き、防滴ガスケットを取り外します。



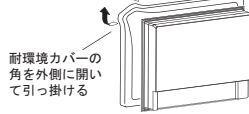
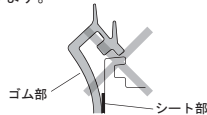
- 表示器のステータスLEDが耐環境カバークの窓から見えるよう、向きを合わせます。



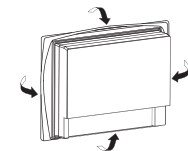
注記：表示器のフロント部分に搭載されている機能は、ステータスLED以外使用できなくなります。

- 耐環境カバークの角を1カ所、表示器正面の角に引っ掛けます。

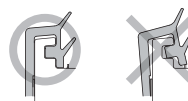
注記：耐環境カバークを表示器に装着する際、耐環境カバークを必要以上に引っ張ったり、極端に折り曲げたりしないでください。ゴム部とシート部がはく離したり、ゴムがちぎれたりする恐れがあります。



- 耐環境カバークを引っ掛けた角から順番に、耐環境カバークを表示器のベゼルの溝にはめ込んでいきます。



注記：耐環境カバークが確実にベゼルの溝にはめ込まれているか、全周囲を確認してください。



- 表示器をパネルに取り付けます。パネルへの取り付け方法については表示器のハードウェアマニュアルを参照してください。

注記：マニュアルは(株)デジタルサポート専用サイト「おたすけPro!」からダウンロードできます。http://www.proface.co.jp/otasuke/

注記

製品の損傷

- ・年1回、またはキズや汚れが目立ってきた場合は、耐環境カバークを交換してください。
- ・耐環境カバークを装着した状態で長期間使用した表示器をパネルから取り外した場合、再度表示器をパネルに取り付ける際は、新しい耐環境カバークを装着してください。
- ・耐環境カバークは、シャープペンシルやドライバのように先端が鋭利なもので押さないでください。
- ・耐環境カバークは漂白剤、シンナー、有機溶剤、腐食性の薬品などで洗浄しないでください。
- ・耐環境カバークを表示器に装着する際、耐環境カバークを必要以上に引っ張ったり、極端に折り曲げたりしないでください。
- ・直射日光の当たる場所で、耐環境カバークを保管/使用しないでください。
- ・耐環境カバークにホコリが付着した場合、水で湿らせた布で拭き取ってください。
- ・耐環境カバークの頻繁な着脱はしないでください。
- ・長時間油、あるいは薬品がかかる環境やオイルミストが充満する環境ではご使用になれない場合があります。

上記の指示に従わないと、物的損害を負う可能性があります。

注記：製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害およびその他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。